

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エスケーアイ

コード番号 9446 URL <http://www.ski-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 昌也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田川 正彦

TEL 052-262-4499

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (金融機関・アナリスト・報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	9,429	△3.5	296	△30.1	307	△27.0	292	44.4
25年9月期第2四半期	9,768	2.4	424	△1.5	421	1.0	202	41.7

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 376百万円 (4.2%) 25年9月期第2四半期 361百万円 (65.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	26.93	—
25年9月期第2四半期	18.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第2四半期	10,589	3,491	31.4
25年9月期	9,035	3,224	33.9

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 3,323百万円 25年9月期 3,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,025	△1.2	582	△23.6	582	△24.4	285	△20.0	26.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期2Q	10,856,500 株	25年9月期	10,856,500 株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	117 株	25年9月期	72 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期2Q	10,856,420 株	25年9月期2Q	10,856,428 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(参考資料)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間は、デフレ脱却と円安効果が反映され、企業業績については上場企業を中心に増益基調を維持してまいりました。

このような経済状況のもとで、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は9,429百万円（前年同四半期比3.5%減）、営業利益は296百万円（前年同四半期比30.1%減）、経常利益は307百万円（前年同四半期比27.0%減）、四半期純利益は292百万円（前年同四半期比44.4%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

①移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、携帯電話の普及台数が13,955万台を超えましたが、スマートフォン（iPhone 5S、5C）を中心とする新機種が平成25年9月に発売された一方、株式会社NTTドコモもiPhoneの販売を開始し、各キャリアとも積極的な販売競争を展開するなか、顧客満足度の向上と、各店舗の総合力アップを図りながら販売促進に努めた結果、当第2四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は前期に比較して減少し、新規・機種変更を合わせ93,112台（前年同四半期比10.6%減）となりました。また、第2四半期の市場動向を見据え、積極的な営業施策を展開した結果、売上高は8,553百万円（前年同四半期比5.0%減）、営業利益は256百万円（前年同四半期比17.8%減）となりました。

②保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、平成20年7月に青森県青森市に東北支店を開設後、当期4月より新潟県新潟市の新潟支店も本格稼働し、販売力と生産性の向上に繋げるほか、複数の保険会社の商品の取扱を継続しております。この結果、前述の商品の販売は順調に推移しましたが、提携ビジネスの効率の悪化と継続率の一部が想定以上に低下した他、新潟支店稼働に伴う販管費の増加により、当第2四半期連結累計期間における売上高は498百万円（前年同四半期比3.2%減）、営業利益は29百万円（前年同四半期比81.9%減）となりました。

③不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケーアイ開発株式会社で平成19年8月に大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープンし、稼働率の向上を図っております。なお、平成25年2月に名古屋市千種区にオープンした賃貸マンション「センチュリースクエア千種」につきましては、平成26年3月に売却し、財務体質の強化に努めております。この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は58百万円（前年同四半期比61.1%増）、営業損失は6百万円（前年同四半期は16百万円の営業損失）となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケーアイマネージメント株式会社は平成21年9月に設立後、平成22年7月に葬儀会館「ティア西尾」を、平成22年11月に葬儀会館「ティア桑名」を、平成23年11月に葬儀会館「ティア東海」および葬儀会館「ティア知多」を、平成25年7月に葬儀会館「ティア碧南」を、それぞれオープンし、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を継続し、業績向上に努めました。この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は318百万円（前年同四半期比49.6%増）、営業利益は12百万円（前年同四半期は37百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の状況は、前連結会計年度末と比較して現金および預金が509百万円増加し、売掛金が1,237百万円増加したことなどにより、流動資産が1,906百万円増加し6,305百万円となりました。一方、固定資産は有形固定資産が517百万円減少し、投資その他の資産が142百万円増加したことなどにより、全体で353百万円減少し、4,283百万円となりました。その結果、資産総額は1,553百万円増加し、10,589百万円となりました。

負債については、前連結会計年度末と比較して買掛金が624百万円増加し、短期借入金が980百万円増加したことなどにより、流動負債は1,718百万円増加し5,084百万円となりました。一方、固定負債は長期借入金が440百万円減少したことなどにより、全体で433百万円減少し2,012百万円となりました。その結果、負債総額は1,285百万円増加し、7,097百万円となりました。

また、純資産については、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が183百万円増加し、その他有価証券評価差額金が80百万円増加したことなどにより267百万円増加し、3,491百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月期の業績予想につきましては、計画通り進捗する見込みですが、通信事業者の営業施策に不確定要素が内在する他、新事業（太陽光発電事業）の展開による先行投資および子会社の株式会社セントラルパートナーズの4月以降の業績推移に不確定要素がある他、4月から新潟県新潟市の第3コールセンターが稼動したことに伴うコスト増等が見込まれるため、通期の業績予想につきましては、精査中のため、当初の計画（平成26年4月21日付お知らせで公表）を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,871,789	2,381,762
売掛金	1,435,131	2,672,217
商品	899,702	955,958
貯蔵品	5,186	5,054
繰延税金資産	86,839	79,539
その他	100,285	210,760
流動資産合計	4,398,934	6,305,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,291,082	1,708,075
土地	1,067,760	843,053
その他(純額)	103,115	393,250
有形固定資産合計	3,461,957	2,944,379
無形固定資産	60,673	82,649
投資その他の資産	1,114,366	1,256,681
固定資産合計	4,636,997	4,283,710
資産合計	9,035,931	10,589,001
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,018,616	1,643,357
短期借入金	1,250,000	2,230,000
未払法人税等	227,238	265,040
賞与引当金	78,600	95,938
役員賞与引当金	45,760	22,880
その他	745,873	827,262
流動負債合計	3,366,088	5,084,479
固定負債		
社債	230,000	160,000
長期借入金	1,741,085	1,300,789
退職給付引当金	58,857	51,649
役員退職慰労引当金	215,590	224,810
資産除去債務	58,665	60,600
繰延税金負債	105,623	162,933
その他	36,012	51,967
固定負債合計	2,445,833	2,012,750
負債合計	5,811,922	7,097,229

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,364	729,364
資本剰余金	666,862	666,862
利益剰余金	1,335,304	1,519,075
自己株式	△13	△26
株主資本合計	2,731,518	2,915,275
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	327,841	408,384
その他の包括利益累計額合計	327,841	408,384
少数株主持分	164,649	168,111
純資産合計	3,224,009	3,491,771
負債純資産合計	9,035,931	10,589,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)
売上高	9,768,678	9,429,754
売上原価	7,305,536	6,985,397
売上総利益	2,463,141	2,444,357
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	697,345	731,824
賞与引当金繰入額	61,483	97,992
役員賞与引当金繰入額	24,180	22,880
退職給付費用	6,464	7,749
役員退職慰労引当金繰入額	10,885	9,220
その他	1,238,180	1,278,099
販売費及び一般管理費合計	2,038,538	2,147,767
営業利益	424,602	296,589
営業外収益		
受取利息	2,810	363
受取配当金	5,815	8,655
その他	5,332	19,192
営業外収益合計	13,958	28,211
営業外費用		
支払利息	15,660	15,387
その他	996	1,477
営業外費用合計	16,656	16,864
経常利益	421,904	307,937
特別利益		
固定資産売却益	24,638	262,867
投資有価証券売却益	42,894	—
その他	2,700	—
特別利益合計	70,233	262,867
特別損失		
固定資産売却損	1,543	173
固定資産除却損	640	3,593
店舗閉鎖損失	—	4,909
その他	150	562
特別損失合計	2,333	9,238
税金等調整前四半期純利益	489,804	561,565
法人税、住民税及び事業税	243,686	245,799
法人税等調整額	17,969	20,173
法人税等合計	261,656	265,972
少数株主損益調整前四半期純利益	228,148	295,593
少数株主利益	25,742	3,259
四半期純利益	202,406	292,334

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	228,148	295,593
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	133,037	80,745
その他の包括利益合計	133,037	80,745
四半期包括利益	361,185	376,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,309	372,877
少数株主に係る四半期包括利益	25,875	3,462

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	489,804	561,565
減価償却費	96,285	104,252
短期解約違約金損失引当金の増減額(△は減少)	△970	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,650	17,338
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,110	△22,880
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△551	△7,207
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,815	9,220
受取利息及び受取配当金	△8,625	△9,019
支払利息	15,660	15,387
固定資産除売却損益(△は益)	△22,455	△259,100
投資有価証券売却損益(△は益)	△42,894	△5,309
売上債権の増減額(△は増加)	△739,454	△1,237,086
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,860	△56,123
仕入債務の増減額(△は減少)	477,734	624,741
未払金の増減額(△は減少)	18,200	43,283
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,823	7,033
その他	36,724	△51,352
小計	295,551	△265,256
利息及び配当金の受取額	8,695	8,345
利息の支払額	△15,926	△15,193
保険金の受取額	7,942	—
法人税等の支払額	△227,715	△207,495
営業活動によるキャッシュ・フロー	68,546	△479,599
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,622	△21
有形固定資産の取得による支出	△445,179	△443,619
有形固定資産の売却による収入	43,362	1,122,314
投資有価証券の取得による支出	△30,018	△38,925
投資有価証券の売却による収入	62,718	58,134
差入保証金の差入による支出	△5,362	△34,790
差入保証金の回収による収入	9,299	14,345
預り保証金の受入による収入	5,327	451
その他	△16,451	△15,915
投資活動によるキャッシュ・フロー	△379,925	661,974

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	166,530	980,000
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△72,416	△470,476
社債の償還による支出	△120,000	△70,000
リース債務の返済による支出	—	△3,483
配当金の支払額	△108,564	△108,450
その他	—	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	265,549	327,576
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△45,829	509,951
現金及び現金同等物の期首残高	1,496,038	1,709,866
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,450,209	2,219,818

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,004,099	515,113	36,418	213,045	9,768,678	—	9,768,678
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	15,683	3,897	19,581	△19,581	—
計	9,004,099	515,113	52,102	216,943	9,788,259	△19,581	9,768,678
セグメント利益 又は損失(△)	311,894	164,650	△16,537	△37,455	422,551	2,051	424,602

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,553,577	498,721	58,663	318,792	9,429,754	—	9,429,754
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	13,856	—	13,856	△13,856	—
計	8,553,577	498,721	72,520	318,792	9,443,611	△13,856	9,429,754
セグメント利益 又は損失(△)	256,487	29,862	△6,945	12,436	291,840	4,748	296,589

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

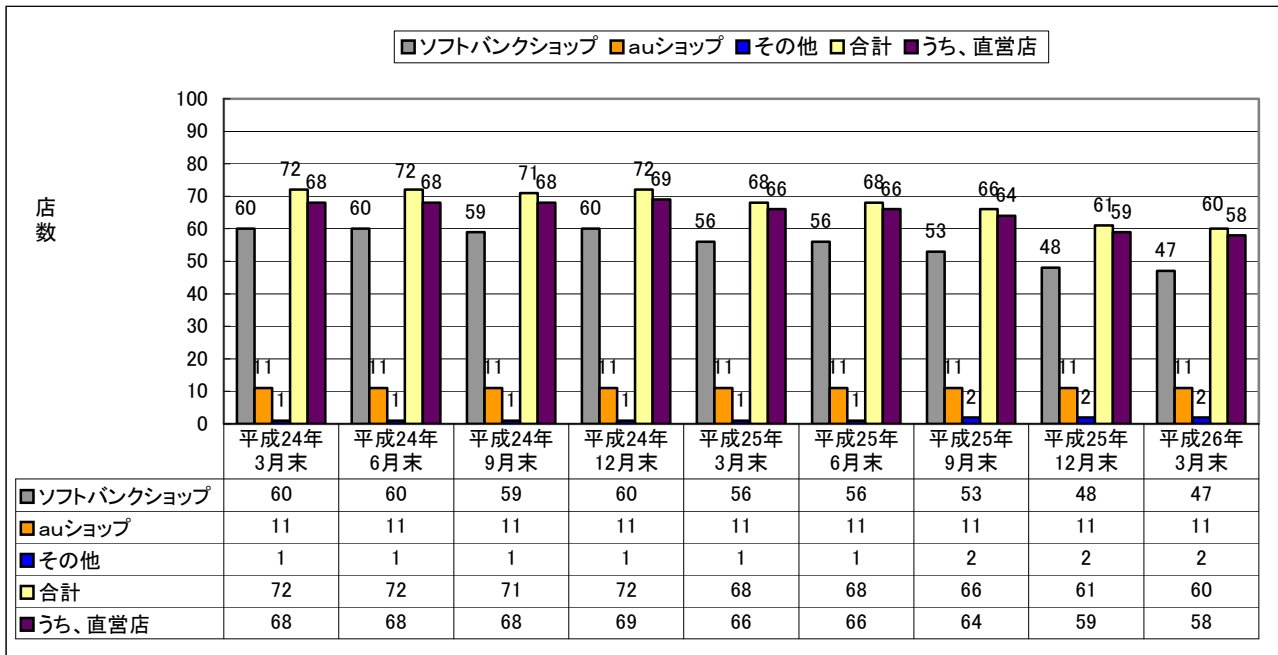
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(参考資料)

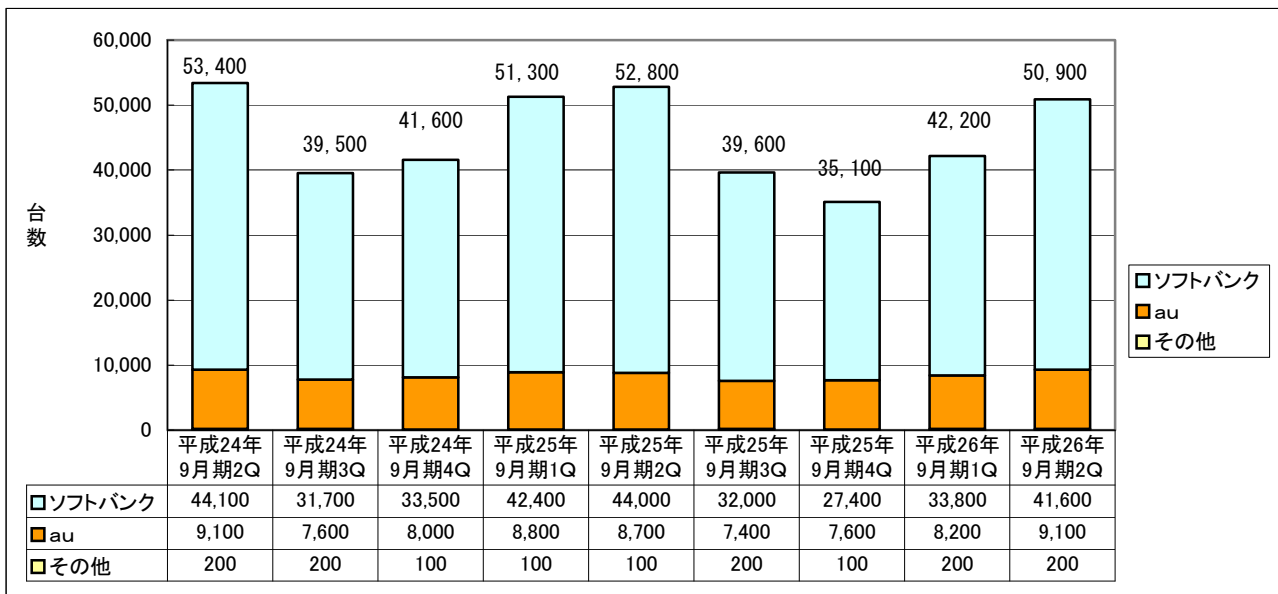
四半期毎の店舗数推移

(単位：店)



四半期毎のキャリア別取扱台数

(単位：台)



なお、台数については百台未満を四捨五入しております。

上記取扱台数に占める新規販売台数の割合及び直営店による取扱比率

(単位：%)

	平成24年 9月期2Q	平成24年 9月期3Q	平成24年 9月期4Q	平成25年 9月期1Q	平成25年 9月期2Q	平成25年 9月期3Q	平成25年 9月期4Q	平成26年 9月期1Q	平成26年 9月期2Q
新規販売比率	49.4	47.5	40.2	31.6	47.0	41.7	37.8	32.0	47.6
直営店取扱比率	96.7	96.9	96.9	96.7	97.5	97.7	97.7	97.4	98.0